

小学生の交通事故実態

(過去5年累計:平成28年～令和2年)
～ 歩行中・自転車乗用中～



令和3年3月10日
北海道警察本部交通企画課

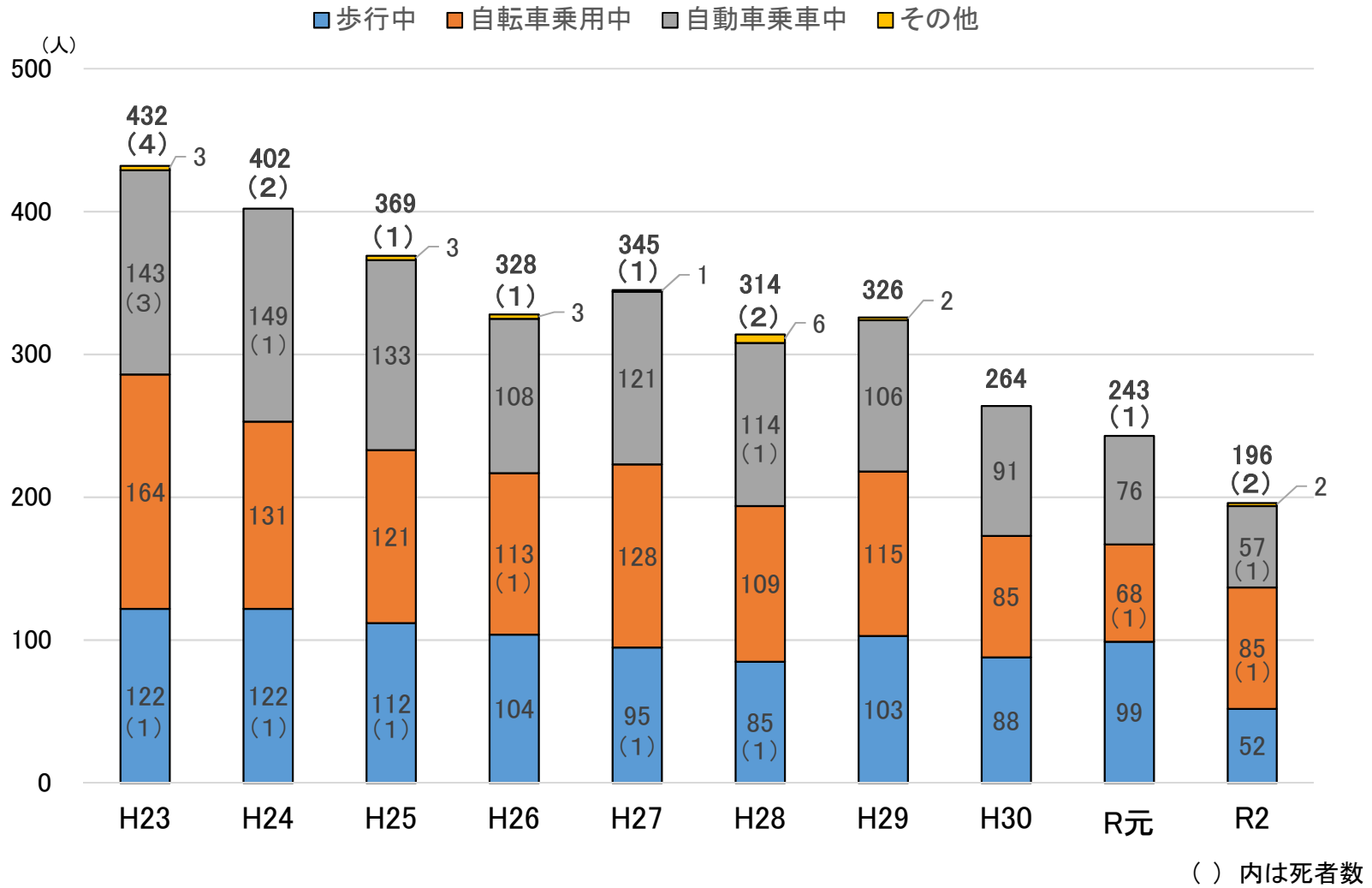
〈 目 次 〉

- 1 小学生の交通事故死傷者数の推移（H23年～）
- 2 小学生の交通事故死傷者数の指数推移（H23年～）
 〈 小学生の歩行中死傷者の特徴 〉
- 3 小学生の学年別・歩行中死傷者数の推移（H23年～）
- 4 小学生の発生月別・歩行中死傷者数（過去5年累計）
- 5 小学1年生の新入学期における通行目的別・歩行中死傷者数（過去5年累計）
- 6 小学生の発生時間別・通行目的別・歩行中死傷者数（過去5年累計）
- 7 小学生の法令違反別・歩行中死傷者数（過去5年累計）
- 8 小学生の事故形態別・歩行中死傷者数（過去5年累計）
 〈 小学生の自転車乗用中死傷者の特徴 〉
- 9 小学生の学年別・自転車乗用中死傷者の推移（H23年～）
- 10 小学生の発生月別・自転車乗用中死傷者数（過去5年累計）
- 11 小学生の発生時間別・事故類型別・自転車乗用中死傷者数（過去5年累計）

※本資料は、令和2年12月31日までに計上された交通事故データに基づき作成したものである。

1 小学生の交通事故死傷者数の推移(H23年～)

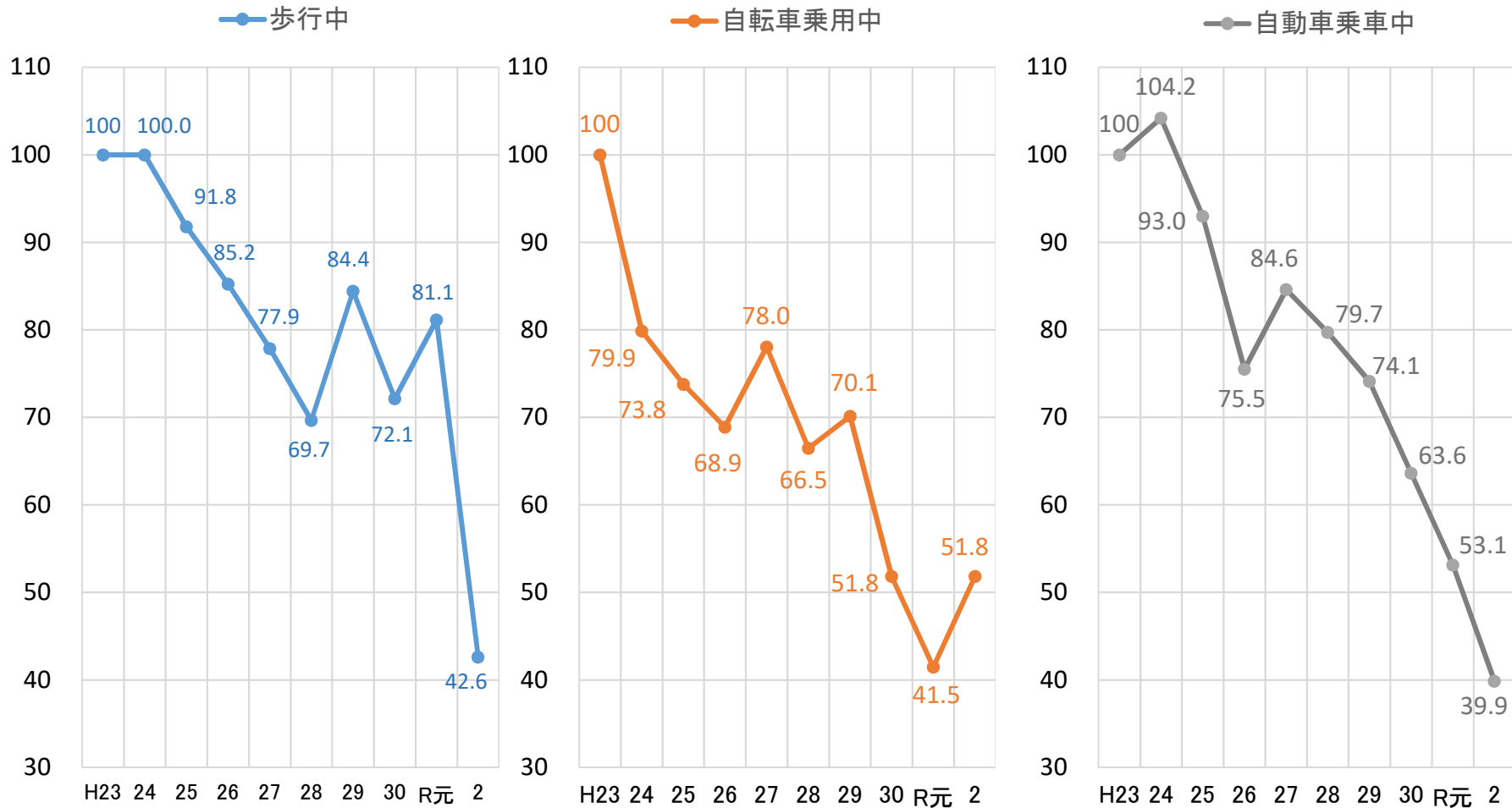
小学生の交通事故死傷者数の推移（状態別）



(注)「自動車乗車中」は四輪車・二輪車・原付乗車中をいう。

2 小学生の交通事故死傷者数の指数推移(H23年～)

小学生の交通事故死傷者数の指数推移（状態別）



(注)「自動車乗車中」は四輪車・二輪車・原付乗車中をいう。

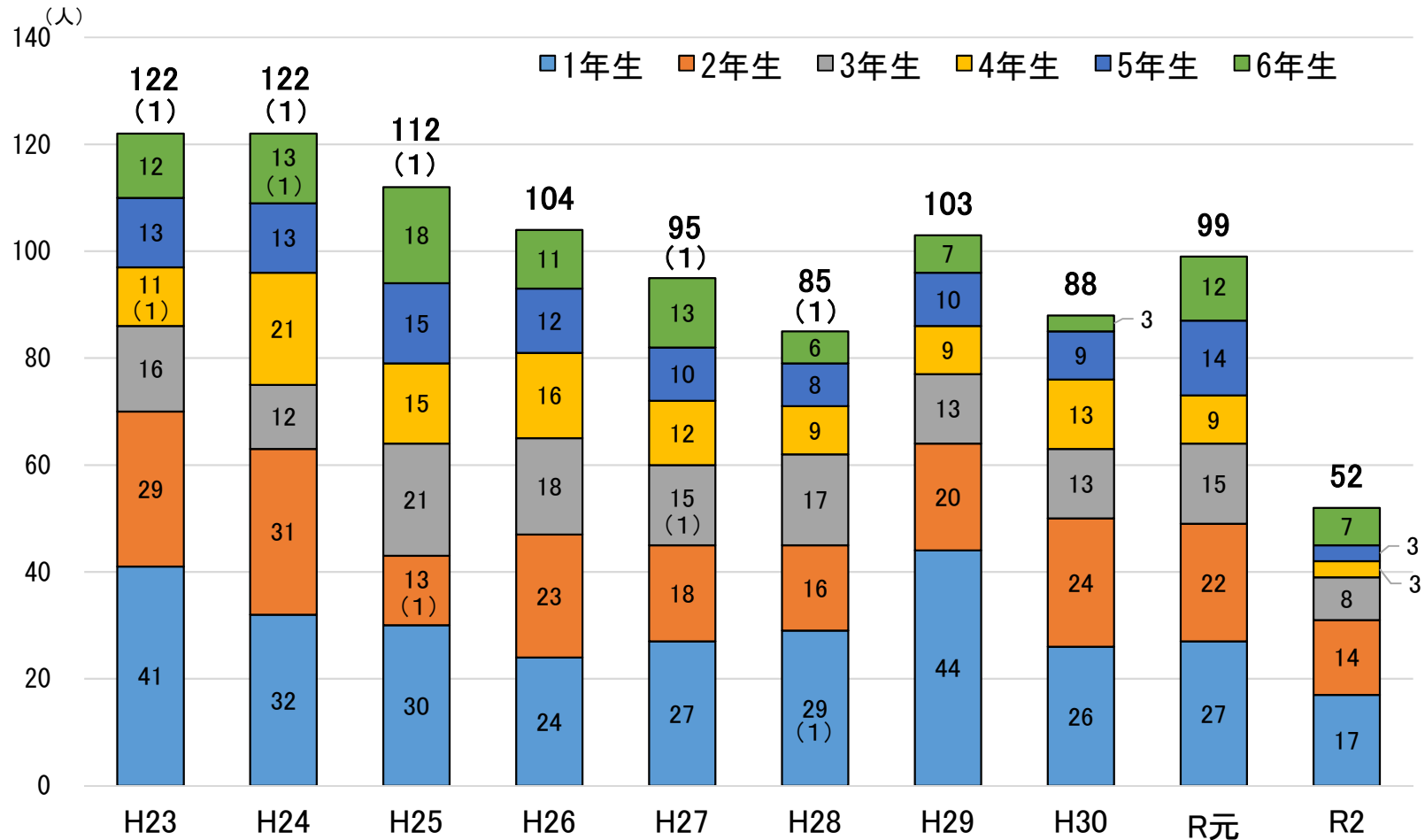
※指数とは、平成23年の死傷者数を基準(100)としたときの各年の比較数値である。

〈小学生の歩行中死傷者の特徴〉

- 各学年増減を繰り返しているが、全体として減少傾向にある。
- 学年別は、1年生が最も多く、低学年(1年生～3年生)で約7割を占めている。
- 発生月別は、11月が最も多く、次いで7月が多い。
1年生については、5月に急増して年間で最も多くなっており、特に5月の下旬が多い。
- 発生時間別は、14時、15時台が特に多く、次いで7時、8時台にも多く発生している。
- 通行目的別は、登下校中が多く、全体の約6割を占めている。
- 法令違反別は、歩行中死傷者側に飛出しや信号無視、横断違反などの「違反あり」が4割以上を占めており、全年齢層の歩行中死傷者における「違反あり」構成率の2倍以上となる。
- 事故形態別では、交差点での発生が特に多く、横断歩道あり・なしを問わず多く発生している。

3 小学生の学年別・歩行中死傷者数の推移(H23年～)

小学生の学年別・歩行中死傷者数の推移



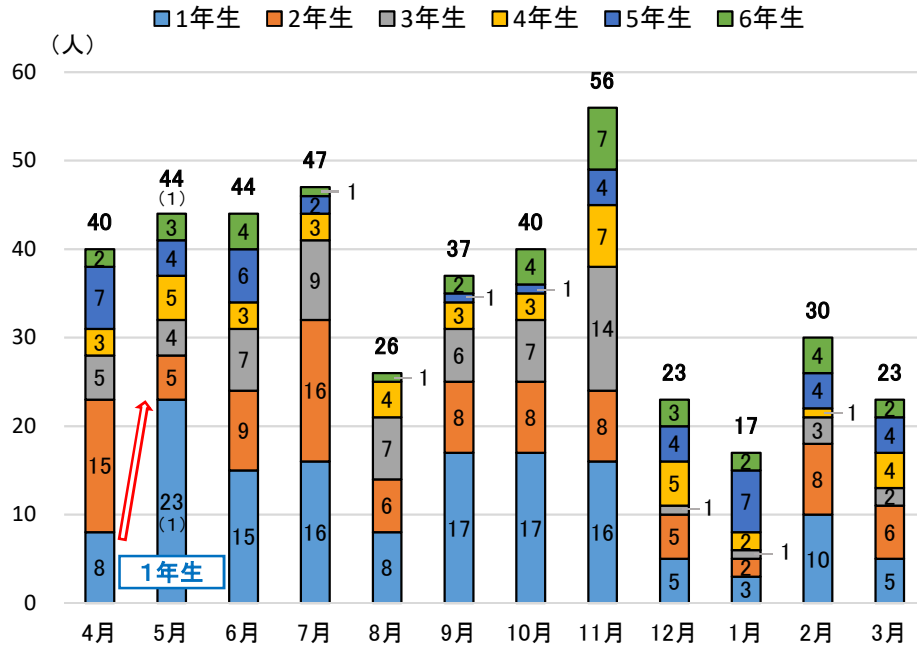
各学年増減を繰り返しているが、全体として減少傾向にある。

※ () 内は死者数

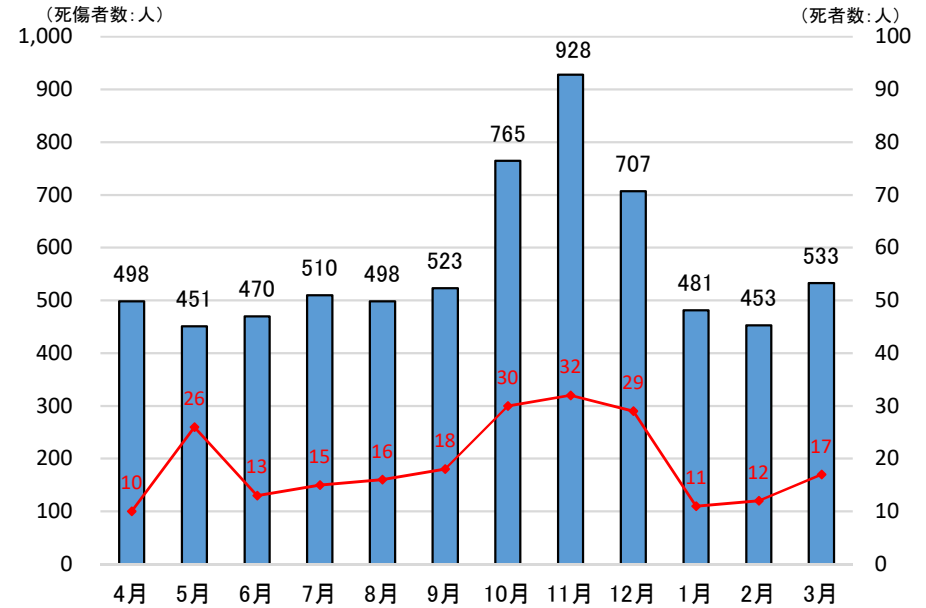
特に令和2年における全体の件数は、前年の52.5%と大きく減少しており、全学年がそれぞれ減少している。

4 小学生の発生月別・歩行中死傷者数(過去5年累計)

小学生の発生月別・歩行中死傷者数
(H28~R2年合計)



発生月別・歩行中死傷者数(全年齢層)
(H28~R2年合計)



		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
死傷者数	小学生	1年生	8	23(1)	15	16	8	17	16	5	3	10	5	143(1)
	2年生	15	5	9	16	6	8	8	8	5	2	8	6	96
	3年生	5	4	7	9	7	6	7	14	1	1	3	2	66
	4年生	3	5	3	3	4	3	3	7	5	2	1	4	43
	5年生	7	4	6	2	0	1	1	4	4	7	4	4	44
	6年生	2	3	4	1	1	2	4	7	3	2	4	2	35
	計	40	44(1)	44	47	26	37	40	56	23	17	30	23	427(1)

参考(全年齢層)

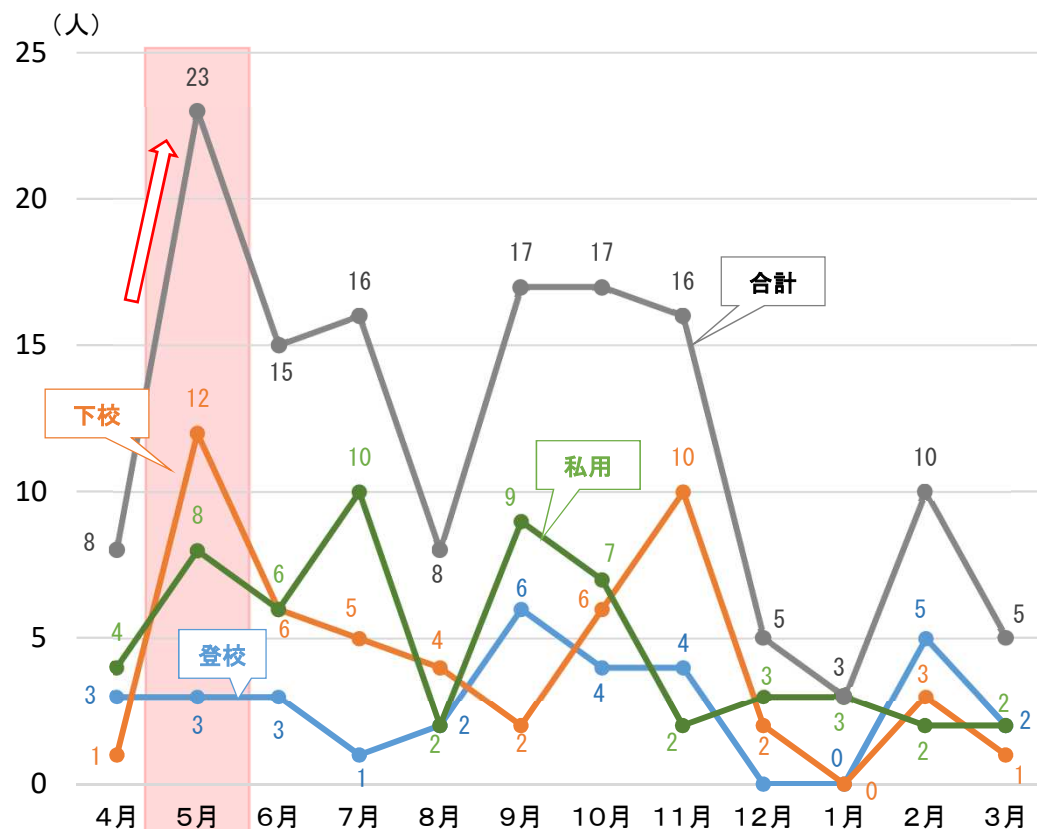
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
死傷者数	498	451	470	510	498	523	765	928	707	481	453	533	6,817
死者数	10	26	13	15	16	18	30	32	29	11	12	17	229

11月の発生が最も多く、次いで7月が多い。

※ ()内は死者数

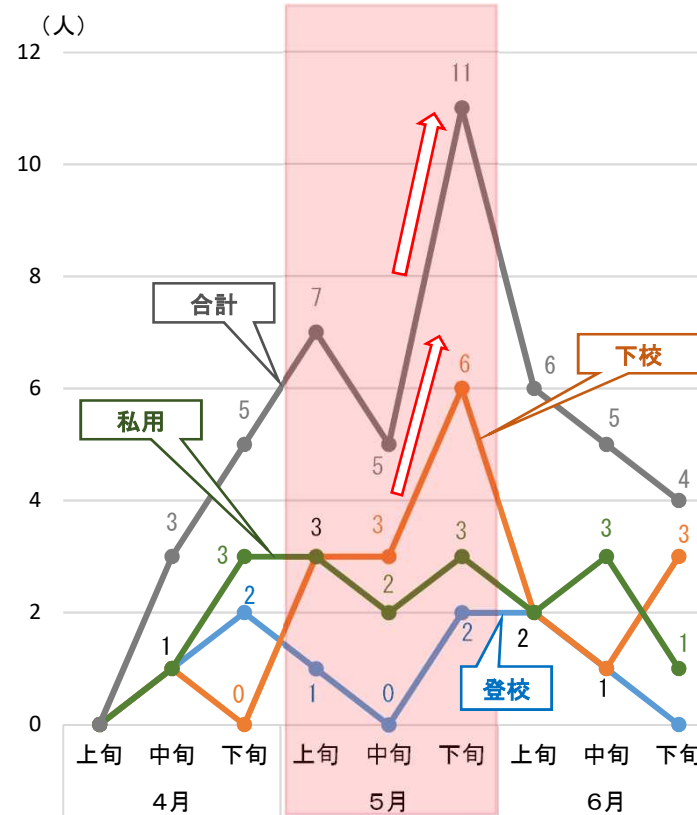
5 小学校1年生の新入学期における・通行目的別・歩行中死傷者数(過去5年累計)

小学校1年生の発生月別・通行目的別・歩行中死傷者数
(H28~R2年合計)



(注)・「私用」は、遊戯、訪問等をいう。

小学校1年生の発生月別(4月~6月)
日別・通行目的別・歩行中死傷者数
(H28~R2年合計)

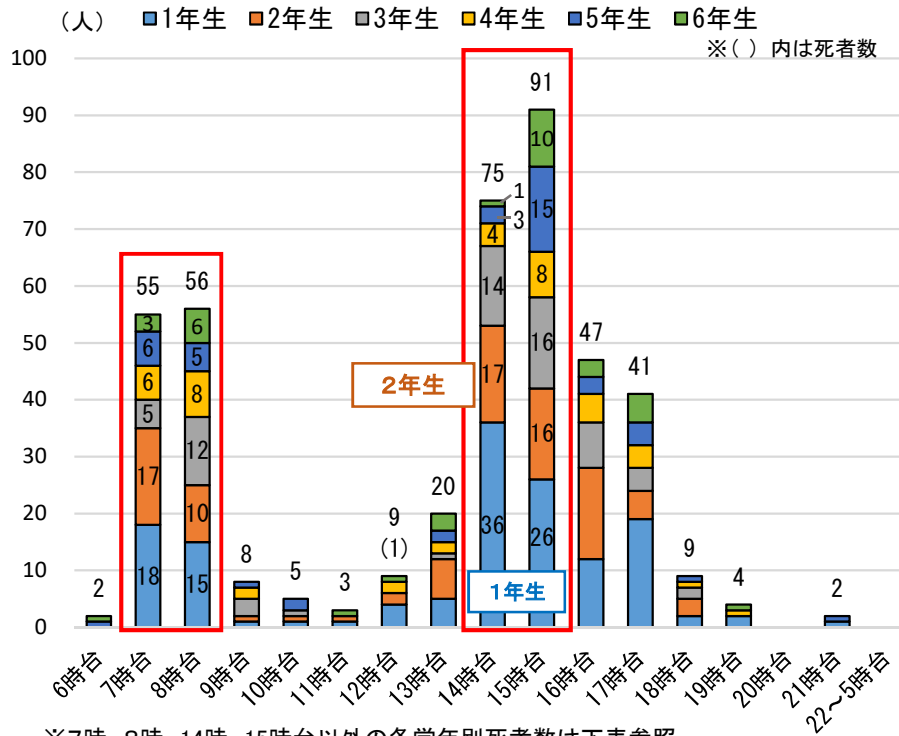


(注)・各月上旬は1日~10日、中旬は11日~20日、下旬は21日~各月末日とした。

小学1年生の新入学期(4~6月)における死傷者数を見ると、5月が最も多く、特に5月下旬の下校中における死傷者数の増加が顕著である。

6 小学生の発生時間別・通行目的別・歩行中死傷者数(過去5年累計)

小学生の発生時間別・歩行中死傷者数 (H28～R2年合計)



※7時、8時、14時、15時台以外の各学年別死者数は下表参照

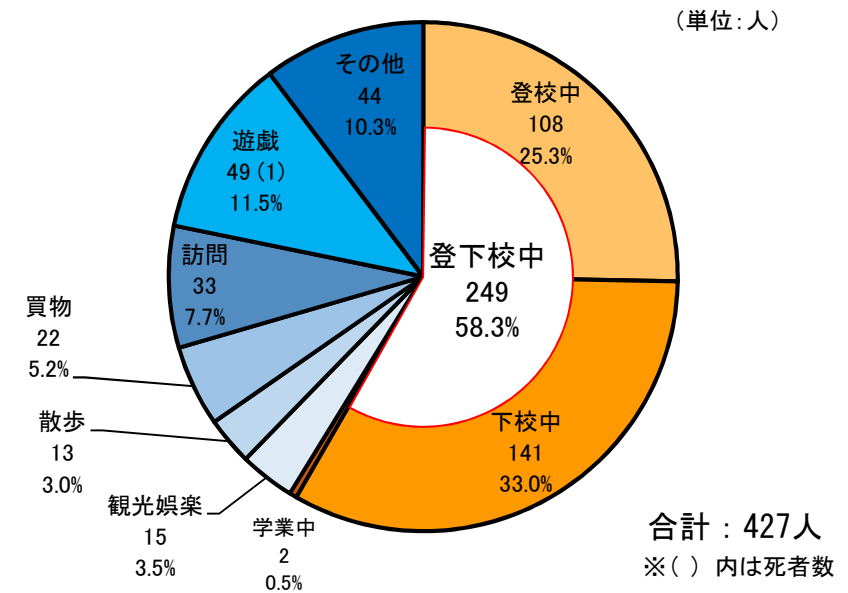
死傷者数	小学生	発生時間																	合計
		6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22～5時台	
小学生	1年生		18	15	1	1	1	4	5	36	26	12	19	2	2		1		143
	2年生		17	10	1	1	1	2	7	17	16	16	5	3					96
	3年生		5	12	3	1			1	14	16	8	4	2					66
	4年生		6	8	2			2	2	4	8	5	4	1	1				43
	5年生	1	6	5	1	2			2	3	15	3	4	1			1		44
	6年生	1	3	6			1	1	3	1	10	3	5		1				35
計		2	55	56	8	5	3	9	20	75	91	47	41	9	4	0	2	0	427

(参考)

全年齢層	105	280	405	373	368	350	282	259	368	408	470	726	684	525	336	247	631	6,817
死者数	5	4	7	7	8	3	5	4	9	8	17	46	9	23	14	10	50	229

14時、15時台が特に多く、次いで7時、8時台が多い。

小学生の通行目的別・歩行中死傷者数 (H28～R2年合計)



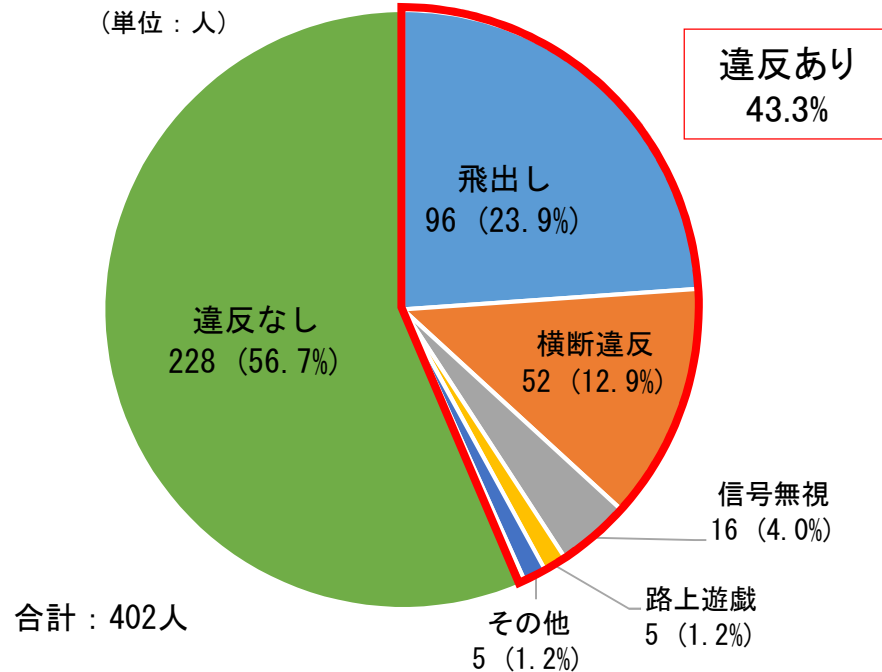
死傷者数	小学生	通学等				私用					合計
		登校中	下校中	学業中	観光娯楽	散歩	買物	訪問	遊戯	その他	
小学生	1年生	33	52		6	6	9	9	15	13	143
	2年生	26	35	1	4	1	7	5	10	7	96
	3年生	15	19		2	3	1	8	10	8	66
	4年生	13	11	1	0	2	3	4	5	4	43
	5年生	11	14		1	1	1	3	7	6	44
	6年生	10	10		2		1	4	2	6	35
計		108	141	2	15	13	22	33	49	44	427

(注) 私用「その他」には、習い事等を含む。

登校中、下校中が多く、全体の約6割を占めている。

7 小学生の法令違反別・歩行中死傷者数(過去5年累計)

小学生(第1・第2当事者)法令違反別歩行中死傷者数(H28~R2年合計)



		飛出し	横断違反	信号無視	路上遊戯	その他	違反なし	合計
小学生	1年生	41	19	8	3	4	62	137
	2年生	22	9	2			56	89
	3年生	8	13	3	1		37	62
	4年生	8	3				30	41
	5年生	11	3	3	1	1	22	41
	6年生	6	5				21	32
	合計	96	52	16	5	5	228	402

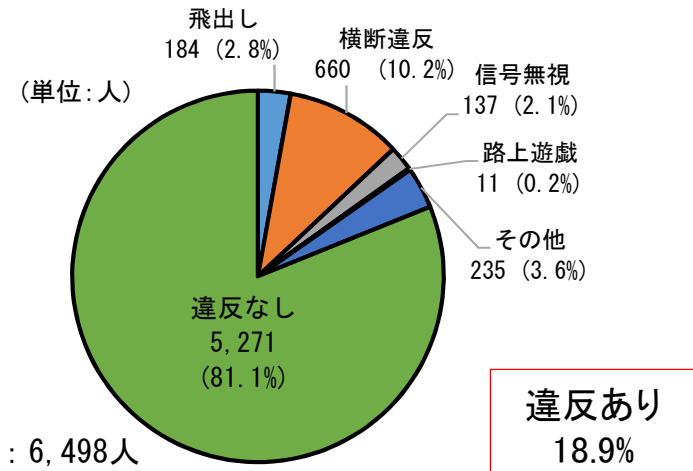
(参考) 全年齢層・高齢者

全年齢層	飛出し	横断違反	信号無視	路上遊戯	その他	違反なし	合計
全年齢層	184	660	137	11	235	5,271	6,498
65歳以上	16	314	41	0	57	1,494	1,922

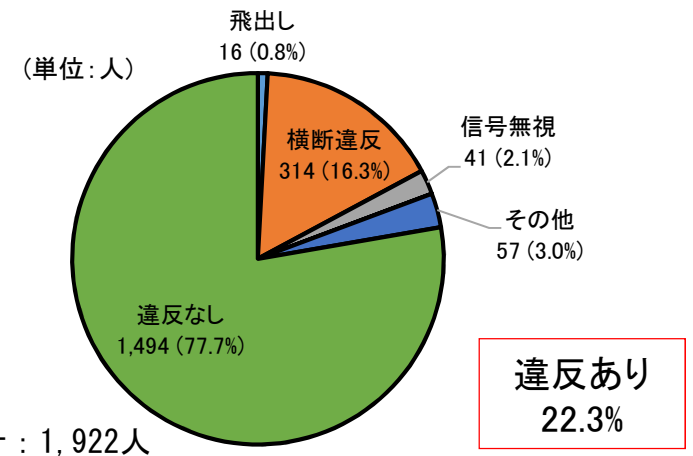
(注) ・「飛出し」とは、安全を確認しないで路上に飛び出したものをいう。
 ・「横断違反」とは、横断歩道外横断、走行車両の直前直後横断等をいう。

歩行者の43.3%に法令違反があり、飛出しが最も多い。

法令違反別(全年齢層、第1・第2当事者)歩行中死傷者数(H28~R2年合計)



法令違反別(65歳以上、第1・第2当事者)歩行中死傷者数(H28~R2年合計)



8 小学生の事故形態別・歩行中死傷者数(過去5年累計)

事故の発生が多い事例

- ① 信号交差点における横断歩道横断中
135人(31.6%)
- ② 横断歩道のない交差点における道路横断中
99人(23.2%)
- ③ 横断歩道のない直線道路における道路横断中
80人(18.7%)

(人)

道路形状 横断類型	交差点	直線	カーブ
信号機あり・横断歩道	135	13	
信号機なし・横断歩道	13	3	
横断歩道・歩道橋付近	8	3	
横断歩道なし	99	80	1
道路横断中以外	21	51	



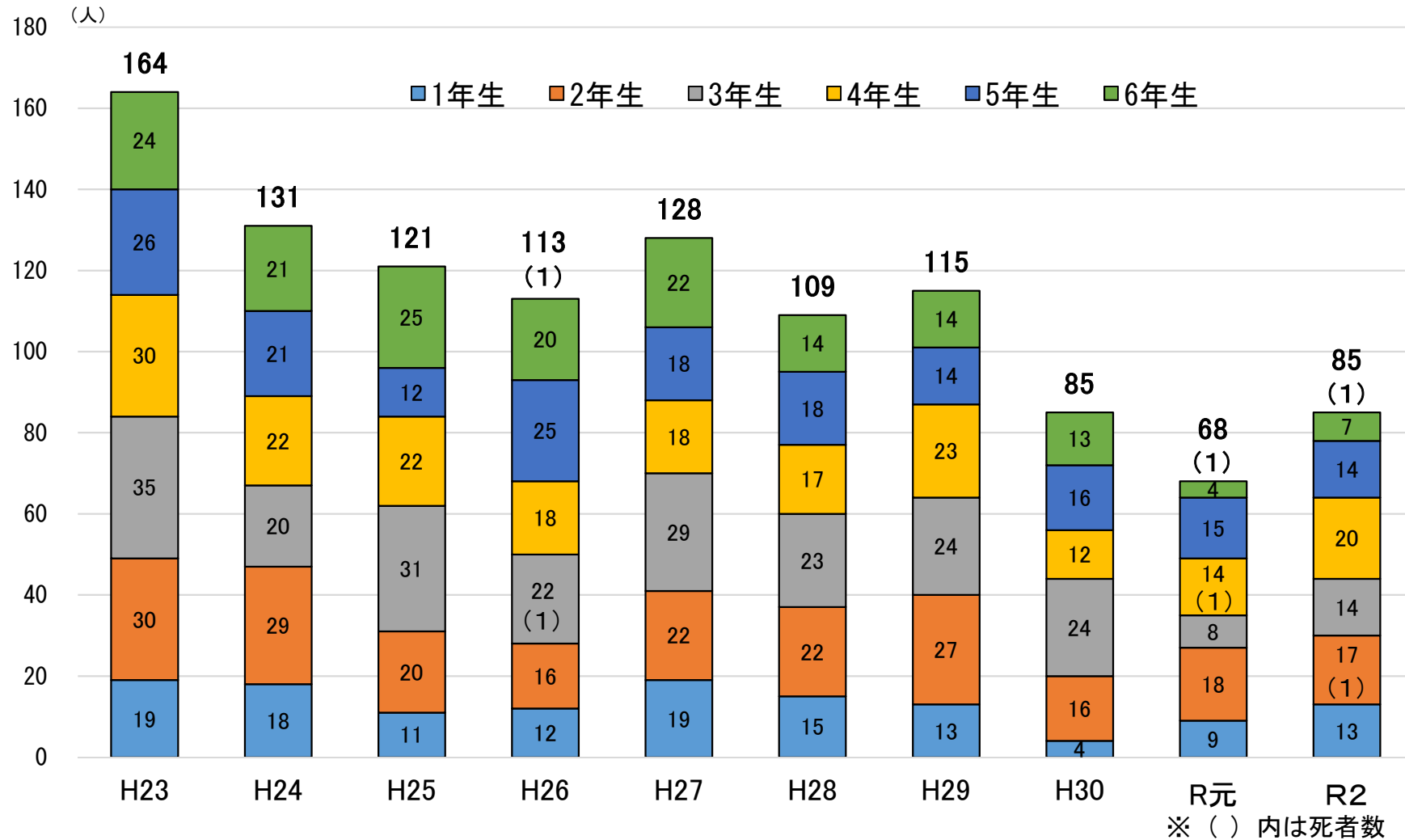
信号が青でも、車が来ないかよく見て横断しましょう。

〈小学生の自転車乗用中死傷者の特徴〉

- 小学生の自転車乗用中死傷者は、平成23年以降減少傾向で推移し、令和2年は平成23年と比較すると約5割の死傷者数となった。
- 発生月別は、全年齢層では5月以降10月まで高水準であるが、小学生は5月以降8月まで高水準で7月が特に多く、8月以降減少傾向となる。
- 学年別は2年生が最も多く、次いで3年生が多い。
- 発生時間別は、15時台が最も多く、17時台まで高水準が続く。
- 事故類型別では、出会い頭が約7割を占めており、特に交差点における出会い頭が多い。

9 小学生の学年別・自転車乗用中死傷者数の推移(H23年～)

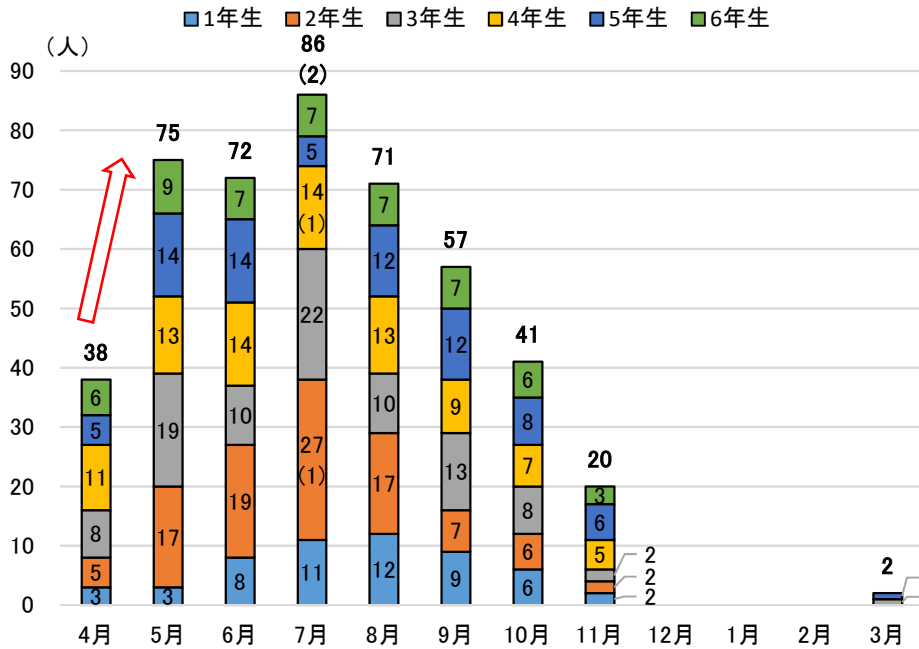
小学生の学年別・自転車乗用中死傷者数の推移



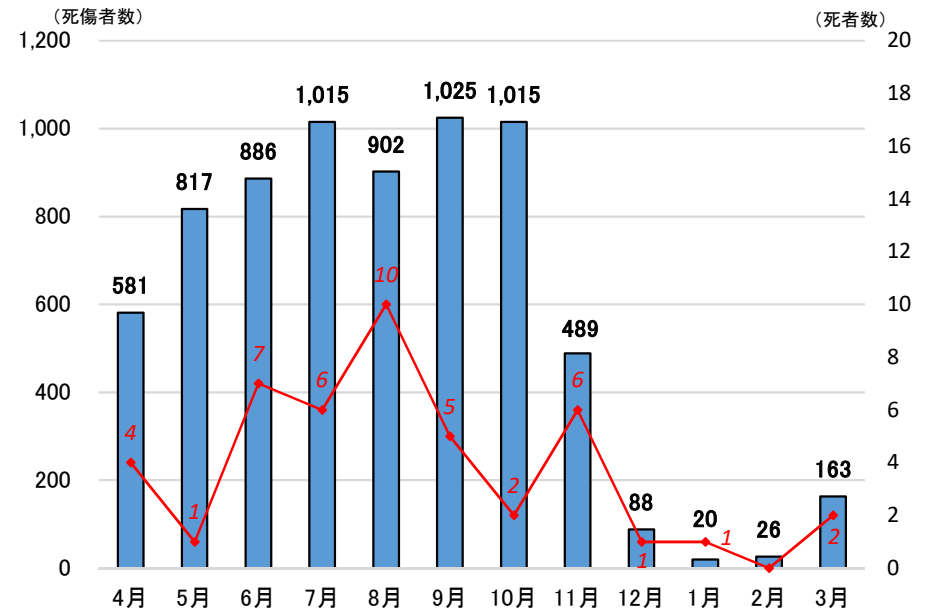
自転車乗用中の死傷者数は減少傾向で推移している。

10 小学生の発生月別・自転車乗用中死傷者数(過去5年累計)

小学生の発生月別・自転車乗用中死傷者数 (H28~R2年合計)



発生月別・自転車乗用中死傷者数(全年齢層) (H28~R2年合計)



		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
死傷者数	小学生	3	3	8	11	12	9	6	2					54
	1年生	3	3	8	11	12	9	6	2					54
	2年生	5	17	19	27(1)	17	7	6	2					100(1)
	3年生	8	19	10	22	10	13	8	2				1	93
	4年生	11	13	14	14(1)	13	9	7	5					86(1)
	5年生	5	14	14	5	12	12	8	6				1	77
	6年生	6	9	7	7	7	7	7	6					52
	計	38	75	72	86(2)	71	57	41	20			2	462(2)	

参考(全年齢層)

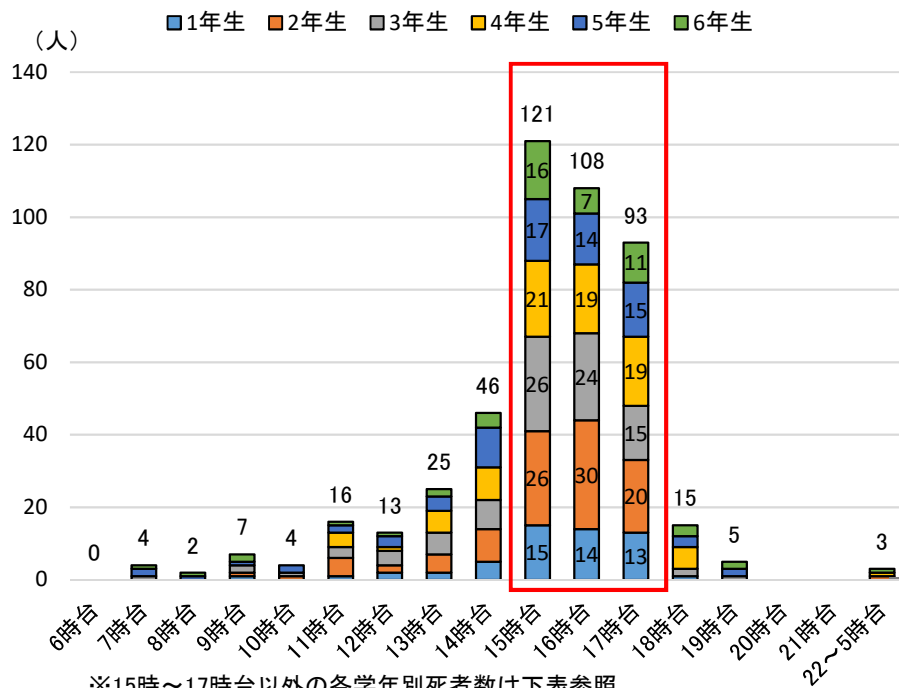
死傷者数	581	817	886	1,015	902	1,025	1,015	489	88	20	26	163	7,027
死者数	4	1	7	6	10	5	2	6	1	1		2	45

7月の発生が最も多く、次いで5月が多い。

※ ()内は死者数

11 小学生の発生時間別・事故類型別・自転車乗用中死傷者数(過去5年累計)

小学生の時間別自転車乗用中死傷者数 (H28～R2年合計)

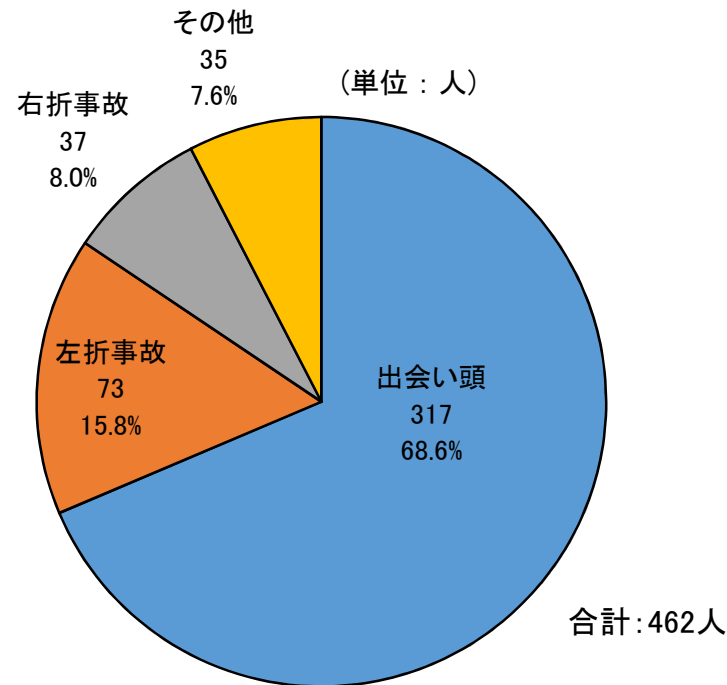


※15時～17時台以外の各学年別死者数は下表参照

		6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22～5時台	合計			
死傷者数	小学生																					
	1年生					1			1	2	2	5	15	14	13	1				54		
	2年生					1	1	5	2	5	9	26	30	20						1	100	
	3年生			1		2	1	3	4	6	8	26	24	15	2	1					93	
	4年生						4	1	6	9	21	19	19	6							1	86
	5年生			2	1	1	2	2	3	4	11	17	14	15	3	2						77
	6年生			1	1	2		1	1	2	4	16	7	11	3	2					1	52
	計	0	4	2	7	4	16	13	25	46	121	108	93	15	5	0	0	0	3	462		
(参考)																						
	全年齢層	99	479	802	412	390	347	365	364	378	549	566	737	533	376	221	133	231	6,982			
	死者数	1	3	3	5	3	3	1	5	4	3	1	3	1	1	1	1	2	5	45		

15時～17時台が特に多い。

小学生の事故類型別自転車乗用中死傷者数 (H28～R2年合計)



	交差点	直線	カーブ
出会い頭	264	52	1
左折事故	69	4	
右折事故	36	1	
その他	16	18	1

(人)

※左折・右折事故とは、車対自転車の場合は車、自転車対自転車の場合は1当自転車の行動をいう。

出会い頭が最も多く、全体の68.6%を占めている。